

第1回理数科集会

を実施しました（8月4日(火)本校体育館）。

8月4日(火)、1・2・3年F組（理数科）3クラスが集合し、理数科集会が実施されました。当初は4月21日に実施予定でしたが、休校により延期のため、この日の実施となりました。最初に、SSH・理数科部部長の土田先生から挨拶がありました。次に各学年の代表生徒による決意表明。その後、9～10名1グループ、12班に分かれ意見交換会が実施されました。1・2年生は3年生のアドバイスを聞き、今後の学校生活にも、更に意欲が湧いてきたようでした。



理数科生徒総勢111名が集結。決意表明をする理数科1年生



グループに分かれ意見交換



グループワークの様子

〔グループワークで出てきた話題一覧〕

●勉強について

部活動との両立・自習室の活用・勉強時間はどれくらい？・家庭学習はどこでやっているか・通学など隙間時間の活用の仕方・苦手科目をなくすためには・理数科勉強合宿について・集中できないときどうしている？・得意科目を見つけるために・基礎基本の徹底・昨日の考査はどうだった、模試の勉強について・1、2年生のうちに国数英を完成させるために・英検などの資格試験について、ノートの取り方、問題集をやっている？…など

●進路選択について

文理選択について・進路はどう決める？きっかけは？・SSH活動の活用…など

●SSHの活動について

課題研究について・課外活動（宮島沼、神居古潭、北大触媒研など）について・道外研修について、…など

●学校生活全般について

学校生活を楽しむためには・部活動について・今年は学校祭がなかったが…、クラスの団結力を高めるために…など

1 SSH・理数科部長の話で印象に残ったことを書いてください。

- ・全道で理数科がある学校は5校（釧路湖陵・室蘭栄・旭川西・札幌啓成・滝川）、タテの繋がりを大事にしていこう。勉強は勿論だが、人間として大きくあれ。理数科集会は年に2回。SSHは楽しんだもの勝ち！
- ・1クラスしかない理数科だからこそ仲良く、学校を引っ張っていける人になりたい。
- ・「学力」でも「人として」も、みんなをリードしていけるようになりたい。クラスの仲間を大切にする。
- ・コロナ禍で、学校祭がなくなってしまった分、これからの行事でクラスの仲を深めていきたいと思いました。生活面でも、学年を引っ張っていけるようにしなければいけないと思いました。
- ・勉強で滝高をリードするだけでなく、SSHの活動を充実させることや、人として更に良くなるよう学校生活を送っていきたい。グループでの話し合いを大切にしていこうと考えました。

2 代表生徒の話で印象に残ったことを書いてください。

- ・「積極性」という発言があった、自分もこれからどんどん積極的に取り組んでいきたい。
- ・学校祭はなかったが、ダンス発表会で仲は深まった。いっそうの団結力を！
- ・コロナの影響でまだ勉強に切り替わっていない、1年生は不安な所があったら是非聞いてほしい。
- ・2年生になったので、3年生から良い所を吸収し、1年生に伝えていけるようになりたい。
- ・1年生の見本となるような行動をしていけるようになりたい。意見交換をしっかりとする。
- ・考査終了後の過ごし方。できたことは継続、できなかった所は改善。理数科として行動力を発揮
- ・先輩方の背中を追いかけて頑張る。後輩たちに、立派な背中（頑張り）を見せる。
- ・2年生の僕たちは、1年生に背中を見せて慕われるようになる、3年生から学べる人になる。
- ・積極性という言葉があったけれど、これは一朝一夕では身に付かないことだと私は思う。それは、日々の行動を通してしか身に付けられない。理数科は普通科と比べ、多くのSSH活動に参加できる。そこで、積極性もとい、主体的に行動できることは、今後の人生において強みになる。そのため、まずはSSHの活動、課題研究を自ら望んでほしい。
- ・各学年の代表生徒の決意表明を聞いて、自分も頑張っていこうと、やる気が出てきました。
- ・3人とも集会の目的や、今年度いままでの印象、クラスの状況をしっかりと話せていて素晴らしいと思いました。

3 グループワークでの話で印象に残ったこと・参考になったことを書いてください。

- ・1年生から国語数学英語はしっかりやっていく
- ・あまり意見や質問ができなかったのが、今回は積極的に動きたい。やっぱり英語と古典の単語は完ぺきにしておくことが大事だと改めて感じた。宿題などは、学校にいるときに済ませる！！
- ・英語について、1年生は単語と文法、2年生からは長文に！勉強する時間帯を決めて習慣化する。
- ・人それぞれ学習の仕方や部活動の両方の仕方があったので、参考にしていきたい。
- ・電車時間の勉強、家でやるより外で集中できる、短時間での集中が大事。
- ・どの教科も、1つ1つ慎重にやる前に、全体像をつかむことが大事。行事についても話題になっていたが、やはりクラスの団結力が大事。男女の壁ははやめにとっばらっておこう。
- ・課題研究の計画は、はやめに、はやめに！実験をたくさんやろう。勉強は時間を見つけてコツコツと継続する。
- ・勉強は、忙しい時でも毎日少しずつでもいいから続ける、考査・模試後には復習をして、穴をつくらないようにする。勉強、それ以外にメリハリをつける。人生で1回しかない高校生活をおおいに楽しむ。
- ・流石、3年生の言っていたことは全て参考になった！見習って行こうと思いました。
- ・毎日、短い時間でもいいから継続させることが大切だと考えた。先輩が言っていた通り、課題研究でもなんでも、計画的に取り組んでいくことが大切だと思いました。・自分の勉強しやすい環境を見つけて習慣づけておくべき。

4 今後の学習や生活・進路に関するあなたの決意を書いてください。

- ・日々の学習をしっかりしつつ、部活動との両立していくことが大切だと思いました。夏期休業中に進路を考え、色々なことに真剣に取り組んでいきたいと思いました。
- ・毎日勉強することを意識していきたいです。志望校はもう決まっているので、あとは自分の目標に向かって進んでいきたいです。そのために2年生のうちに国数英を完成できるよう頑張ります。～そして、友達と約束した学年一位を取ることができるように日々の努力を忘れることなく、たまに息抜きもしながら、有意義な高校生活を送りたいです。
- ・今回は3年生にまかせっきりだったところがあるので、来年からはしっかりリードできるようになりたい。日頃から進路を夢見てワクワクしながら受験勉強に励むことができるのが理想。
- ・先輩が色々な参考書を使っているのを見て、自分の無知さに気付いた、今からでもしっかり勉強しようと決意しました、2年生の模試では理社も入って来るので、なおさらやらなきゃと思った。
- ・最近ではコロナ休み明けで気が緩み、受験が迫っている実感も希薄で、勉強も何もかも中途半端になっていました。ですが、今回の集会で自分はヤバいのだと気づき始めたので、これから先を見通して頑張っていきたいです。できないことを、できるようにするのが勉強。
- ・定期考査は点数を取ることを考えるのではなく、間違った箇所をしっかりと確認して、できなかった所をしっかりとできるようにする意識を持って、受験合格に向け頑張っていきたい。
- ・考査が終わったばかりだが、返却されたテストに一喜一憂するだけでなく、しっかりと復習をする。
- ・勉強は、最近やっと習慣がついてきたので、部活が終わってからは毎日5時間くらいは頑張っていこうと思う。
- ・明日やるという甘い心を弾き飛ばし、心を入れ替え、大学受験への気持ちを引き締めたいと思う。

(校務運営) 令和2年7月14日
(職員会議) 令和2年7月21日
SSH・理数科部

令和2年度 第1回理数科集会実施要項

1 目 的

- (1) 学校生活について目標意識を明確にして、滝高生としての自覚を持たせる。
- (2) 互いの目標を共有し、個々が自己実現に向け、力強く決意表明を宣言する。
- (3) 3学年の相互交流を深めることで理数科としての団結力と一体感を高める。

2 日 時 令和2年8月4日(火) 13:40～14:25 (⑤校時)

3 時 程

- 13:35 体育館へ移動・整列(2学年 → 3学年 → 1学年 の順)
- 13:40 開会(池内)
 - ・理数科部長挨拶(土田) (5分)
 - 「理数科集会の目的・理数科生に期待すること・SSHについて」
- 13:45 各学年代表生徒より決意表明
 - 1学年(代表生徒:中村 幸太郎) (3分)
 - 2学年(代表生徒:宇山 響) (3分)
 - 3学年(代表生徒:清水 美侑) (3分)
- 13:55 各グループに分かれて話し合い
- 14:15 閉会(池内)、HR教室へ移動
- 14:20 振り返りシートの記入(課題として、翌日提出)

4 会 場 体 育 館

5 対 象 第1～3学年理数科 生徒111名(40+33+38)

6 使用器具 ポータブルマイク

7 その他

- ・事前、事後指導用シートの準備(池内)
- ・授業カウント:各学年LHR
 - ※ 今年度は、多目的教室と自習室でのグループワークは実施せず、体育館で集会を行う。